

前回、大寒のお話をしましたが、今週末には節分があります。節分といえば、昨年の節分は2月2日で124年ぶりだったそうです。そもそも節分とは立春、立夏、立秋、立冬という春、夏、秋、冬の季節の変わり目の前日のことです。立春は太陽と地球の位置関係で決まります。毎年わずかな違いが生まれるため、節分が2月3日以外の年もできるようです。ちなみに、3年後の2025年にはまた、節分が2月2日になります。そして、なんと今世紀の後半、2057年から2100年の間は、2月2日が節分となる年が4年に2度、あるいは3度となり、2月2日の方が多くなるようです。不思議ですね。先生はこのような不思議を大切にして欲しいと思います。世の中にはいろいろな不思議がたくさんあります。いろいろな不思議に興味を持ち、深めていくことが勉強です。興味を持ったことから、研究の道に進み、それを職業にする人がいるかもしれません。何事もまずは興味を持つことがスタートだと思うので、いろいろなことに興味を持つてくださいね。

今週はあいさつ週間になっています。前回のあいさつ週間の時は、とても元気に挨拶をしてくれる人がたくさんいて、朝から本当に気持ちの良い気分になりました。今回の挨拶週間も気持ちよい元気な

挨拶を期待しています。